

防ごう誤嚥性肺炎

のばそう健康寿命

のど・口を鍛えて 飲み込む機能を守りましょう

監修：植田耕一郎 日本大学歯学部 摂食機能療法学講座 教授

聞き慣れない
「誤嚥性肺炎」が死因の
上位にあるな

■高齢者の死因の現状（上位6位）

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
65歳以上	悪性新生物	心疾患	老衰	脳血管疾患	肺炎	誤嚥性肺炎
75歳以上	悪性新生物	心疾患	老衰	肺炎	脳血管疾患	誤嚥性肺炎
80歳以上	悪性新生物	心疾患	老衰	肺炎	脳血管疾患	誤嚥性肺炎

※悪性新生物（がん） 厚生労働省「平成29年人口動態調査」

「誤嚥性肺炎」と「肺炎」は、どう違うの？



誤嚥性肺炎

細菌がだ液や飲食物といっしょに肺に流れ込んで起こる肺炎。

肺炎

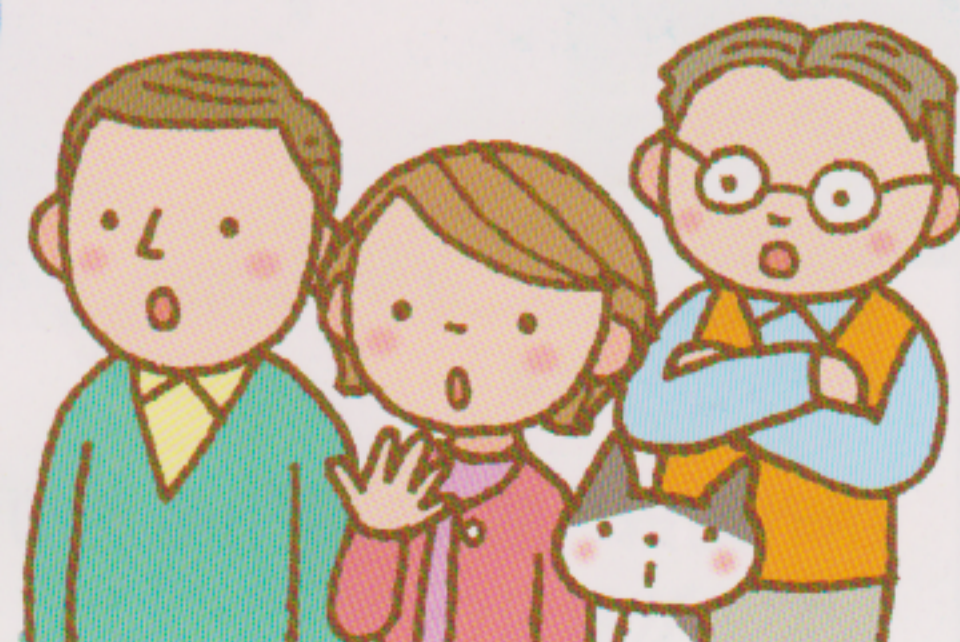
病気などのために免疫力が低下しているときに感染しやすい肺炎。



誤嚥性肺炎は、飲み込む機能の衰えから生じます。また、誤嚥性肺炎がきっかけで体力が低下し、介護が必要な生活になることもあります。

だいじょうぶ!

知らなかった!



誤嚥性肺炎は自分で予防できます。みんなで確認しましょう。

岡山市ふれあい介護予防センター